

直方病院レター 第24号

「着任のご挨拶」



整形外科医長 熊谷 達仁

この度、社会保険直方病院整形外科に着任しました、熊谷 達仁（くまがえひろと）と申します。

出身は、福岡県朝倉市で、平成16年に産業医科大学を卒業後、産業医科大学整形外科に入局いたしました。研修医が終わり、平成18年6月から、当時の筑豊病院時代に、1年弱ですが当院に勤務しておりました。その後は、整形外科一般・外傷と、スポーツ整形外科を中心に方々で修練し、特に前任地の産業医科大学若松病院では、スポーツ・関節鏡メインの修練をしてきました。肩・肘・膝・足関節などを中心に、できるだけ低侵襲で早期退院・復帰ができるように心がけております。また、前任地より、(J3に降格してしまいましたが)サッカー・ギラヴァンツ北九州のチームドクターや、ラグビー・トップリーグ コカ・コーラ レッドスパークスのドクターとして、ゲームの帯同や選手のケアなどを行っております。

自身は、高校・大学とラグビー部に所属し、体育会系のノリとともに、気合いと根性と体力を叩き込まれたはずですが、年々気力も体力も、衰えを感じてきています。一方で、10年ぶりに直方に戻り、直鞍地区の高齢化は、以前よりも進行しているように感じており、1日も早く病院・地域になじんで、地域医療に貢献できようように精進したく存じます。

また、引き続きスポーツ関係にも携わろうと思っておりますので、スポーツ障害・スポーツ外傷などの患者さんのご紹介もお待ちいたしております。

「着任のご挨拶」



肝臓内科 田代 茂樹

この度、社会保険直方病院内科に着任しました田代 茂樹（たしろ しげき）と申します。

福岡県北九州市八幡西区の出身で、平成 21 年度熊本大学を卒業後、聖マリア病院での研修医を経て九州大学病院第三内科肝臓研究室に入局し、福岡市、北九州市の関連施設で研修を行なって参りました。

肝臓領域を専門に診療に当たらせていただいておりますが、肝障害全般を診ることができればと思っており、B 型 C 型肝炎、非アルコール性脂肪肝炎を始めとした慢性肝疾患はもちろんのこと、内視鏡的処置を含む胆道系疾患に対する診療にも関わればと思っております。考える前に動けとの私の師匠のお言葉に従い、ポータブルエコーを片手にいつでも迅速に馳せ参じる所存でございますので、肝機能障害に困った時はご一報いただければと思います。

180cm の恵まれた体格を持ちながらかれこれ 20 年ほどまともな運動はせず、大学では軽音楽部に所属するという若干の文化系気質と最近の個人的日本酒ブームもあってか、外来患者さんの脂肪肝が他人事ではなくなる状態になりつつありますが、直方地区の肝臓疾患を始めとした内科診療のお役に立てればと思っておりますので何卒よろしくお願い致します。

「着任のご挨拶」



整形外科 宮里 和明

この度、社会保険直方病院整形外科に着任しました宮里 和明（みやざと かずあき）と申します。

平成 26 年に産業医科大学を卒業し、岐阜県可児とうのう病院にて 2 年間初期研修を修了後に、産業医科大学整形外科に入局しました。

同年より産業医科大学に 1 年間勤務し平成 29 年 4 月より社会保険直方病院にて勤務しております。現在専門はまだなく、整形外科全般に興味があります。まだ、未熟な面がありますが、西田副院長、熊谷医長の御指導のもとがんばって参る所存です。

私事ですが少し自分の生き立ちを紹介させていただきます。出身は海のきれいな沖縄県。大学入学までは沖縄育ちと、南の空気のなかで青春をすごしました。沖縄といえば、カラフルな魚とトロピカルフルーツ、泡盛が有名でしょうか。私の好きな魚は鯖、フルーツはとくに好きではなく、お酒もビールしか飲めません。南の空気の影響か少々マイペースな面もあり、周りをやきもきさせることもあるかもしれませんが、どうかあたたかい眼差しで見守って頂けると幸いです。

医師 4 年目、整形外科 2 年目という時期ですので、何事も吸収し成長していきたいと思っております。みなさまに御迷惑をかけないように精進して参りますので、今後共よろしくお願い申し上げます。

呼び出しや緊急時には対応できるよう万全をもって構えておりますので何かございましたら御連絡頂けると幸いです。